



じょうしん、ほくえんこうかきょうほか 常新、北園高架橋他



常新、北園高架橋他は、秋葉原を起点としてつくばへ至る常磐新線の中で、茨城県内の守谷町～谷和原村付近（1127m 区間）に建設された鉄道高架橋工事です。

橋脚数 108 基のうち、等断面（2,000×2,500）かつ橋脚高さ（橋脚基礎から梁下までの高さ）が 4.0m 以上の 72 基に対して、プレキャストパネル工法である「SPER 工法」を採用しています。

工場製作したプレキャストパネルの採用による現場施工の省力化と、パネル内部に埋め込む帯鉄筋に高強度鉄筋の採用によるパネルのスリム化を図っています。



橋梁諸元

- 工事名：常新、北園BI他
- 事業者：首都圏新都市鉄道(株)
- 発注者：日本鉄道建設公団 関東支社
- 設計者：パシフィックコンサツタンツ(株)及び八千代エンジニアリング(株)
- 位置：茨城県北相馬郡守谷町守谷甲～筑波郡谷和原村筒戸
- 路線規格：1級線
- 列車荷重：標準列車荷重 M - 15
- 路線本数：複線
- 設計速度：V = 160 km/h
- 施工数量：橋脚 108 基（うち 72 基に SPER 工法を適用）、高架橋 9 基、床版桁・単T桁 24 連、他

